



▲準備体操をして、綱引きとドッジボールに備える児童

3月5日(土)、総合体育館で『登別市児童館スポーツ交流会』（市主催）を開催し、約160人の児童が参加しました。

同交流会は、市内の児童館や児童クラブを利用する児童が集まり、綱引きやドッジボールを通じて他地域の児童と交流を深めるものです。

他地域の児童同士がチームを組んだ綱引きでは、一丸となって綱を引く姿が見られ、周囲からは大きな声援が送られました。

優勝チームの児童は「みんなで一生懸命頑張りました。参加できて楽しかったです」と元気に話してくれました。

他地域の児童同士が交流 ～登別市児童館スポーツ交流会～

3 / 5

「ニュージーランドのロトルアという温泉地には、登別の地獄谷に似た場所があります。皆さんにも訪れてほしいです」と話していました。参加者は、「いつもこの講座を楽しみにしています。ニュージーランドを知るきっかけになりました」と話してくれました。

レベカさんは、出身地であるニュージーランドの生活や文化、食べ物などについて、日本と比較しながら紹介。

「ニュージーランドのロトルアという温泉地には、登別の地獄谷に似た場所があります。皆さんにも訪れてほしいです」と話していました。参加者は、「いつもこの講座を楽しみにしています。ニュージーランドを知るきっかけになりました」と話してくれました。

ニュージーランドを知るきっかけに ～第5回国際理解講座～

2 / 25



▲ニュージーランドの生活や文化など、多彩な魅力を紹介

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード



▲真剣な表情でホールインワンを目指す



▲風を切ってゴールへ一直線

カルルスの銀世界で遊びと食を満喫

3 / 6

～カルルス温泉冬まつり～

3月6日(日)、カルルス温泉サンライバスキー場で『カルルス温泉冬まつり』（同実行委員会主催）が開催されました。

当日の幌別町周辺などは雨だったため、人出が心配されましたが、まつり開始の9時頃には、雪が舞う会場に約350人の家族連れやスキーヤーが集まりました。

オープニングイベントの『雪中みかん拾い』では、スタートの合図とともに、参加者たちは勢いよく走り出し、雪上にまかれたみかんとジャガイモを拾い集めました。参加者が殺到する中、拾えなかった小さな子どもにもみかんを譲る、優しい光景も見られました。

そのほか親子ボブスレー大会や雪上パターゴルフ、鬼に雪玉を投げるストライクワンなどの子どもも楽しめるプログラムや、スキーやスノーボードの無料講習会、歩くスキーの集いなど、多彩な催しが行われました。

午後には、登別漁港産の鮭を使った『石狩鍋』と、市内で捕獲したエゾシカ肉を使った『ディアシチュー』の振る舞いがあり、参加者は、地元の食材を味わいながら体を温めました。